

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	精北小学校、川西小学校
方針・目標等	◆子どもたちが安全で安心できる学校生活 ◆快適で安心して学べる教育環境の整備 ◆食育の推進 ◆子どもたちの安全確保◆安心できる良好な教育環境		山田荘小学校、東光小学校
			精華台小学校、精華中学校 精華南中学校、精華西中学校
実施内容	◆小中学校施設耐震化の早期完了 ◆空調設備の完備 ◆バリアフリー化 ◆中学校への給食導入		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ 学校耐震化率	%	府内平均 97.0	25	耐震改修状況調査(京都府)			
②	○ 普通教室空調設備設置率	%	府内平均 68.1	25	空調設備の設置状況調査(京都府)			
③	学校施設バリアフリー化率	%	府内平均 11.4	22	設置済み校数/全校校数			
④	給食室ドライシステム普及率	%	府内平均※京都市除く 32.6	25	ドライシステム化済み施設数/全施設数			
⑤								
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(試算)	H27(試算)
①	目標		92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	100.0
	実績		92.5	92.5	92.5	92.5		
②	目標		6.9	6.9	16.7	16.7	16.7	16.7
	実績		6.9	6.9	16.7	16.7		
③	目標		75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績		75.0	75.0	75.0	75.0		
④	目標		60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	実績		60.0	60.0	60.0	60.0		
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・学校施設の耐震化対策では、児童・生徒の安全を確保し、安心できる良好な教育環境とするため、これまで最優先課題として順次進めてきているところであり、平成25年度においては、山田荘小学校と精華南中学校の屋内運動場の非構造部材も含めた耐震改修を完了することができた。義務教育施設の耐震化については、平成26・27年度で実施する精華中学校の校舎3棟の建て替え工事により、国から示されている耐震化完了の目標年度にすべての学校の耐震化が完了することとなる。

・学校施設のバリアフリー化や普通教室への空調設備の設置、さらには給食室のドライシステム化などについても、財政状況を勘案する中で、未実施施設の改善を図り、より安全で良好な教育環境の整備に努める必要がある。さらに、中学校給食の実施に向けた取り組みについても、食育の推進や健康増進とも関連づけながら、給食施設の完成までに食育指導やアレルギー対策に取り組み、ソフト面においても万全の備えで精華町らしい給食を追求する。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・耐震性の確保されていない学校施設については、平成27年度に耐震化を完了させる。

・学校施設は、災害発生時等の広域避難場所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底するほか、ユニバーサルデザインや防災機能を備えた、地域住民が安心して利用できる施設となることも要請されている。

・昨今の夏場における暑さ対策として、小中学校の普通教室への空調設備の設置による教育環境の改善が望まれている。

・中学校給食の実施についても大きな教育課題の一つであり、財源見通しをたて、実施時期等の道筋を示す必要がある。

・未来を担う児童・生徒が安全で適切かつ快適な教育環境のもとで学習できるように優先順位をつけ整備を進める。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(予算)	H27(試算)
1	○	学校教育課	3,872	4,449	8,702	16,014	771,174	1,165,724
		精華中学校校舎改築等事業	2,415	1,365	6,370	14,090	769,250	1,163,800
		投資的事業 215	2,415	0	0	0	0	907,235
2	○	学校教育課	-	-	-	91,096	-	-
		山田荘小学校屋内運動場耐震化事業(繰越)	-	-	-	89,607	-	-
		投資的事業 207	-	-	-	0	-	-
3	○	学校教育課	-	-	-	28,726	-	-
		精華南中学校屋内運動場改修事業(繰越)	-	-	-	27,237	-	-
		投資的事業 215	-	-	-	0	-	-
4	○	学校教育課	-	-	3,458	2,513	2,513	2,513
		学校給食実施検討事業	-	-	100	100	100	100
		一般事業 191	-	-	100	100	100	100
5	○	学校教育課	-	-	-	2,432	-	-
		緊急雇用対策事業(食育推進事業)	-	-	-	1,964	-	-
		一般事業 113	-	-	-	0	-	-
6		学校教育課	120,392	107,620	116,306	118,504	123,891	123,991
		小学校管理運営事業(小学校5校分含む)	114,018	101,860	108,625	112,115	117,502	117,503
		一般事業 193	114,018	101,860	104,767	108,865	117,502	117,503
7		学校教育課	59,789	71,193	68,595	73,577	63,348	63,348
		中学校管理運営事業(中学校3校分含む)	53,894	67,405	64,241	67,080	56,851	56,851
		一般事業 207	53,894	57,661	61,469	64,834	56,851	56,851
8		学校教育課	112,553	112,152	106,929	84,926	99,735	99,735
		給食管理運営事業(小学校5校分含む)	29,043	32,617	33,329	34,341	49,150	49,150
		一般事業 205	29,043	32,617	33,329	34,341	49,150	49,150
9		学校教育課	136,423	136,794	136,535	135,885	135,665	135,439
		都市機構立替施行償還事業(小学校分)	135,924	135,710	135,487	135,265	135,045	134,819
		一般事業 207	35,924	105,710	135,487	135,265	135,045	134,819
10		学校教育課	308,896	310,264	309,226	308,993	309,035	309,069
		都市機構立替施行償還事業(中学校分)	308,267	308,301	308,336	308,373	308,415	308,449
		一般事業 215	83,267	308,301	108,336	308,373	308,415	308,449

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・この間、最優先課題として取り組んできている学校施設の耐震化事業として、平成25年度では国の財源等を最大限活用し、耐震上課題となっていた山田荘小学校と精華南中学校の屋内運動場の屋根や天井(非構造部材)の耐震改修、対策工事を実施したことにより、児童生徒の安全確保と、安心できる良好な教育環境を確保することができた。また、各種修繕や管理備品等の充実を図った。

・精華中学校校舎の改築に向けて、平成25年度では平成24年度に策定した基本設計をもとに、関係機関や学校現場との調整を図るなかで実施設計を策定することができた。平成26年度では国からの交付金などの財源確保に努め、できるだけ早い時期に工事着手を目指すこととする。

5. <施策の今後の方向性>

・最優先課題として、学校施設の耐震化率100%を平成27年度に達成し、児童・生徒が、安全で安心し快適に学校生活を過ごすことができる良好な教育環境を確保する。

・次の課題として、普通教室への空調設備の設置や町が決定した基本的事項に沿った中学校給食の実施に向けた取り組み、さらには、施設のバリアフリー化や給食室のドライシステム化についても、できるだけ早い時期に実現できるよう、優先順位の見極めと財源確保の見通しをたてながら順次実施していく。また、学校施設は災害発生時等の広域避難場所にもなることから、今後、大規模改修などを実施する際には、防災機能の強化と誰もが利用しやすい地域に開かれ愛される学校を目指す。